

留学情報誌

Global グローバルネットワーク Network

IEC

International Exchange Center

名市大生の海外留学を応援します!



国際交流センター長からのメッセージ

名古屋市立大学は、国際交流センターを中心として、留学生の受入や本学学生の派遣、海外の研究者との共同研究支援等を行っています。国際的に活躍できるグローバル人材の育成と大学教育・研究のグローバル展開力の強化を目指し、海外の大学との交流拡充を進めています。

これからの時代を担う皆さんが、グローバル社会を生き抜き、活躍できる人材となるためには、学生時代から様々な人と対話し、多様な価値観に触れ、異なる思考に出会うことは極めて重要です。海外に赴き、多様な国籍の方とリアルに対話し、協働した実体験を持つことは、今後のキャリアにおいて、大きな強みになります。

皆さんの国際社会での活躍を後押しできるよう、国際交流センターは、様々な国際交流プログラムを強化・拡充し、全ての学生・教職員に国際交流の輪が広がるようにサポートしていきます。



国際交流センター長
金子 典代

目次

国際交流センター長からのメッセージ／目次	2
名古屋市立大学 国際交流センターの紹介	3
留学に向けての準備	4
2026年度 留学説明会等スケジュール(予定)	5
名古屋市立大学 協定校留学・インターンシッププログラム	6
留学・インターンシップ体験談	8
バレンシア(ディズニー)国際カレッジプログラムについて	12
トビタテ! 留学JAPAN／留学費用について	13
学内の留学サポート	14
留学生との交流	16
2025年度 国際交流センター活動報告	18
名古屋市立大学 国際交流協定校一覧	19

名古屋市立大学 国際交流センターの紹介

滝子キャンパス3号館1階にある国際交流センターは海外の大学や研究機関との交流を推進するため、教員の海外派遣や外国人研究者の受け入れを行うほか、海外の大学との学術交流協定の締結を促進しています。また様々な期間・内容の留学プログラムを実施し、学生の海外派遣も積極的に行っています。

国際交流情報の発信

留学・奨学金情報や国際交流イベントの情報を内外の掲示板及び大学ウェブサイト(トップ>国際交流・留学)に掲出しています。また、国際交流を推進するために結成された本センター公式学生団体「NCU GO!」・「よいしょ」のイベントも発信しています。



留学相談

スタッフが協定校留学をはじめとする学生の海外留学の相談に応じています。国際交流センター主催で、毎年2回、留学フェアを開催しています。また、短期語学研修説明会も適宜開催しています。



語学教材貸出・資料閲覧

英語教材のほか、中国語・フランス語・ドイツ語など第二外国語の教材も幅広く揃えており、貸し出しをしています。その他、週1回発行の英字新聞 The Japan Times Alphaも閲覧できます。



外国語 Talk Time

昼休みに交換留学生による「Talk Time」を実施しています。センターでは中国語、ドイツ語、韓国語トークタイムを実施しています。



留学生交流

留学生と日本人学生が交流する機会として、留学生交流会や留学生ウェルカムパーティ、日本文化体験等のイベントを行っています。



留学に向けての準備

留学について興味があれば、1年生の時から説明会へ参加したり、国際交流センターへ情報収集や相談に来てください。語学学習も早めに始めて留学に備えましょう。留学をしたい・留学後にこうなりたいという夢があるのであれば、実行に移しましょう。

留学のステップ図



留学時の単位について

留学前に各所属の国際交流担当の教員や指導教員、各学部事務課の教務担当窓口でよく相談するようにしてください。

在学留学 大学間・学部間等協定に基づく留学で修得した授業科目の単位は、所定の基準による審査のうえ、本学の授業科目の単位として認定が可能です。ただし、認定基準は学部・研究科によって異なります。また、どのような授業科目を履修してもすべて認定されるということではありません。

休学留学 一部のプログラムでは例外的に留学期間中の休学が認められる場合があります。学期の全期間をとおして休学が認められた場合は、その学期にかかる本学授業料を納付する必要はありませんが、留学先で修得した単位は認定されません。

私費留学 留学期間中の在学状態(在学/休学)に関わらず、留学先で修得した単位は認定されません。

留学のタイプ

交換留学

本学と協定締結校の双方が相互に学生を交換し合う制度です。留学先大学での学費が免除される上、各学部・研究科の単位認定基準に基づき、留学先大学で修得した単位が本学で修得した単位として認定されます。

派遣留学

本学から協定締結校に学生を派遣する制度です。派遣学生は、学内選考により決定します。プログラムにより、派遣期間、学費免除の有無、応募資格等が異なります。

短期研修・実習

2週間～1ヶ月程度現地で外国語を集中的に勉強する語学研修や、病院臨床実習などがあります。短期間なので事前にしっかりと準備をしておくことで満足の結果が得られるでしょう。

インターンシップ

本学には国連機関やディズニーワールドで働くプログラムがあります。海外での就労経験を積むことで、留学とはまた違った国際感覚を身に着けることが出来ます。

2026年度 留学説明会等スケジュール (予定)

※国際交流センターでは、留学説明会の実施や告知を行っています。説明会の日時や場所につきましては、国際交流センター掲示板や大学ホームページ内「国際交流・留学」ページ、学務情報システムなどでお知らせしますので、随時最新情報を確認してください。

	日程	実施内容	対象	応募締切	派遣期間	備考
前期	4月	2026年度国連糧農機関(FAO) インターンシップ説明会	全学部・全研究科 (大学4年生以上が望ましい)	5月下旬	派遣期間は3ヶ月～ 派遣時期は派遣部署による	
	4月～5月	2026年度夏季短期研修説明会・ 募集開始(全学募集のプログラム)	全学部	4月中旬 ～6月中旬 プログラムにより異なる	2026年8月～9月 (2～4週間程度)	
	4月中旬 ～5月中旬	2026年度パレンシア(ディズニー) 国際カレッジプログラム	経済学部・人文社会学部	説明会時に 掲示	2027年2月～8月(約6ヶ月)	全国で選考
	6月上旬	2026年度バックネル大学 日本語ティーチング・アシスタント (TA) 奨学生制度説明会	人文社会学部 国際文化学科	説明会時に 掲示	2027年8月中旬 ～2028年5月中旬(9ヶ月)	
	7月中旬	留学フェア	全学部・全研究科			
	8月中旬	2026年度交換留学募集開始	全学部・全研究科	8月下旬 ～10月上旬 (留学プログラム による)	2027年2月または3月出発 (半年もしくは1年間)	掲示・WEB・学務情報等 による案内
	10月上旬 ～中旬	2027年度パレンシア(ディズニー) 国際カレッジプログラム	経済学部・人文社会学部	説明会時に 掲示	2027年8月～2028年1月(6ヶ月)	全国で選考
	2月上旬	留学フェア	全学部・全研究科			
後期	2月中旬	2027年度交換留学募集開始	全学部・全研究科	3月下旬 ～4月中旬 (留学プログラム による)	2027年8月または9月出発 (半年もしくは1年間)	掲示・WEB・学務情報等 による案内
	2月上旬	2026年度南カリフォルニア大学 (USC) 臨床薬学研修説明会	薬学部5年生以上 及び薬学研究科	研修説明会時 に提示	7月～8月(4週間)	

名古屋市立大学 協定校留学・インターンシッププログラム

ここに掲載されたプログラム以外にも募集をすることがあります。詳細はWebや学務情報システムでお知らせします。

全学募集のプログラム

詳しくはP14を
チェック!

	プログラム名	国名・地域名	派遣期間	派遣人数	応募要件等	備考	奨学金対象
交換留学	ニューサウスウェールズ大学 (UNSW)	オーストラリア	10ヶ月間 (2月~12月)	2名	TOEFL iBT90、またはIELTS6.5を有すること	※	○
	ハルリム大学	韓国	・半年 ・1年間	2名	十分な韓国語能力、または英語能力を有すること	※	○
	南ソウル大学	韓国	・半年 ・1年間	3名	十分な韓国語能力、または英語能力を有すること	※	○
	忠南大学	韓国	・半年 ・1年間	4名	十分な韓国語能力、または英語能力を有すること	※	○
	チュンアン大学	韓国	・半年 ・1年間	2名	十分な韓国語能力、または英語能力を有すること	※	○
	中央民族大学	中国	・半年 ・1年間	3名	一定以上の中国語能力を有すること	※	○
	文藻外語大学	台湾	・半年 ・1年間	3名	一定以上の中国語能力、または十分な英語能力を有すること	※	○
	台北市立大学	台湾	・半年 ・1年間	3名	十分な英語能力を有すること	※	○
	マレーシア科学大学	マレーシア	・半年 ・1年間	3名	十分な英語能力を有すること	※	○
	ジャウメI世大学	スペイン	・半年 ・1年間	4名	十分な英語能力を有すること	※	○
	ランス・シャンパーニュアルデンヌ大学	フランス	・半年 ・1年間	若干名	一定以上の仏語能力を有すること (CEFR B2以上)	※	○
	ルートヴィクスハーフェン経済大学	ドイツ	・半年 ・1年間	3名	十分な英語能力を有すること	※	○
	ライプツィヒ応用科学大学	ドイツ	・半年 ・1年間	4名	十分なドイツ語能力、または英語能力を有すること	※	○
貿易大学	ベトナム	・半年 ・1年間	3名	十分なベトナム語能力、または英語能力を有すること	※	○	
プリンスオブソクラー大学	タイ	・半年 ・1年間	4名	十分なタイ語能力、または英語能力を有すること	※	○	
短期研修・実習	ルートヴィクスハーフェン経済大学サマースクール研修	ドイツ	3週間(8月)	10名程度	学部生に限る ある程度の英語能力を有すること	※	○
	中国語短期語学研修	台湾	2週間(9月)	5名~10名程度	原則として、中国語を履修していること、または、履修した経験があること	※	×
	台北護理健康大学サマープログラム	台湾	2週間(8月)	6名	ある程度の英語能力を有する 医学部・薬学部の学生	※	○
	韓国語短期研修	韓国	2週間(8月・2月)	10名程度	原則として、韓国語を履修していること	※	×
	カルガリー大学語学短期研修	カナダ	4週間(8月)	最大15名	ある程度の英語能力を有すること	※	○
	ミシガン州立大学語学短期研修	アメリカ	4週間(2月)	最大15名	ある程度の英語能力を有すること	※	○
	ジャウメI世大学短期研修	スペイン	3週間(9月)	10名程度	ある程度の英語能力を有すること	※	○
インターンシップ	国連食糧農業機関 (FAO) インターンシップ	全世界のFAOオフィス	3ヶ月~	若干名	国際機関での業務遂行に十分な英語コミュニケーション・調整能力を有すること TOEIC850点以上相当を有すること	学部4年生以上が望ましい 単位認定なし	○

※単位認定は所属する学部・研究科の定める手続きに従う

各学部・各研究科募集のプログラム

	派遣対象学部・学科	国名・地域名	プログラム名	派遣期間	派遣人数	応募要件等	備考	奨学金対象
交換留学	芸術工学部(3年生以上) 芸術工学研究科	イタリア	トリノ工科大学 交換留学	・半年 ・1年間 (現地大学の春学期 もしくは秋学期)	5名程度	TOEFL iBT72、またはIELTS5.5を有することが望ましい	原則として 単位認定有	○
	経済学部・ 経済学研究科	ドイツ	ハノーファー大学 交換留学	・半年 ・1年間 (現地大学の春学期 もしくは秋学期)	2名	TOEFL iBT72、または IELTS5.5を有すること	原則として 単位認定有	○
派遣留学	人文社会学部 国際文化学科 2年生以上	アメリカ	バックネル大学日本語 ティーチング・アシスタント (TA)奨学生制度	9ヶ月間 (8月中旬 ~翌年5月中旬)	1~ 2名	TOEFL iBT100以上が望ましい	単位認定なし	×
短期研修・実習	医学部医学科3年生 (派遣時)	海外 協定校	海外協定校での リサーチクラークシップ	約3ヶ月間	若干名	書類審査、面接にて選考	医学部医学科 3年生のリサーチ クラークシップと 同等のものと 認める	○
	医学部医学科6年生 (派遣時)	海外 協定校	海外協定校での 選択制臨床実習	4週間	若干名	書類審査、面接にて選考	医学部医学科 6年生の 臨床実習(選択制) と同等のものと 認める	○
	薬学部5年生以上・ 薬学研究科	アメリカ	南カリフォルニア大学 (USC)臨床薬学研修	4週間	10名	応募者多数の場合は、 TOEIC等の成績により選考	原則として 単位認定有	○
	医学部保健医療学科 看護学専攻2~4年生	韓国	ハルリム大学短期 看護研修	1週間(9月上旬)	6名	海外での看護、教育、 医療事情を学ぶ意欲があること 2~3年生が優先されます	隔年で実施	○
	医学部保健医療学科 看護学専攻2~4年生	東ティモール	パーツ大学 短期地域保健実習	1週間(3月中旬)	4名	海外での保健事情、 社会事情を学ぶ意欲があること 2~3年生が優先されます	隔年で実施	○
	医学部保健医療学科 看護学専攻3年生	海外 協定校	看護研究1実習研修	2~3週間	1~ 2名	書類審査、面接にて選考	看護学専攻 3年生の 看護研究1実習 と同等のものと 認める	○
	医学部保健医療学科 看護学専攻・ リハビリテーション専攻 2~3年生	タイ	プリンスオブ ソクラー大学 短期地域保健医療研修	1週間(9月上旬)	8名	海外での 保健医療を学ぶ意欲があること	隔年で実施	○
インターンシップ	経済学部・人文社会学部	アメリカ	バレンシア(ディズニー) 国際カレッジプログラム	約6ヶ月間 (8月~翌年1月) (2月~8月)	選考に よる	・プログラム開始時において 第1学年の課程を終えている (見込みである)こと ・TOEIC600点以上またはその他の テストで相応のテストスコア を有すること	全国で選考 単位認定は所属 する学部・研究科 の定める手続き に従う	×

留学・インターンシップ体験談

交換留学 × オーストラリア | ニューサウスウェールズ大学

この留学期間は、新しい環境に苦戦しながらも楽しく充実した一年でした。ニューサウスウェールズ大学の学生は向上心が高く、その周囲の環境と、高い質の授業は学習面でとても良い影響を与えてくれました。数々のグループワークは、様々な価値観やバックグラウンドをもった人とのように関わり合い協力していくのかを学ぶ内容も含み、新鮮で貴重な経験となりました。

学生寮では自分とは全く違う価値観を持つ学生と共同生活をしたことで、自分の知識・価値観がすべてではないことを身をもって実感しました。はじめは圧倒こそされたものの、日常でのすべての会話が興味深く感じました。

また、留学期間中は留学中に出来た友人といくつかの都市へ旅行に行き、沢山の新しい景色を見ました。オーストラリアならではの広大な自然、土地ごとに違う雰囲気を持つ人々、すべてが魅力的で記憶に残っています。

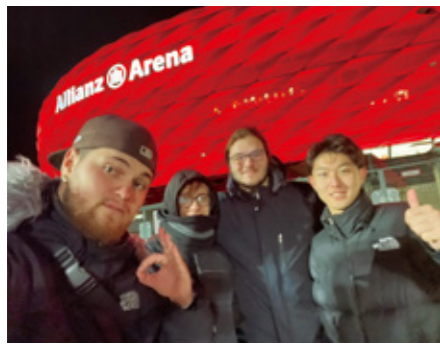
この留学は今までの私の価値観を広げ、もっと色々な景色を見たいと思うのと同時に自分の将来像について深く考える、人生の中でも特に充実した期間でした。



経済学部・会計ファイナンス学科

天野 花香

派遣期間：2025年2月～12月(10ヶ月間)



交換留学 × ドイツ | ルートヴィクスハーフェン経済大学

留学当初は、英語で伝えたいことを十分に表現できず、もどかしさや不安を感じることも多くありました。授業や日常生活の中で思うように意思疎通ができず、辛いと感じる場面もありましたが、日々の努力を積み重ねることで、徐々に英語力が向上していきました。その結果、留学生との会話や異文化交流を積極的に楽しめるようになりました。授業では主体的な発言が求められる場面が多く、自分の意見を英語で主張する貴重な経験ができました。現地学生が積極的に挙手し、自らの考えを述べる姿勢から、学ぶことへの高い意識を感じました。また、留学生向けに現地学生団体が主催するイベントや、大学が企画する遠足や旅行にも参加し、ワイナリーやハイデルベルク、ミュンヘンなどを訪れました。特にBMWミュージアムでは、ドイツの車文化への理解を深めることができました。留学生同士の仲も非常に良く、一生の友人と出会えたことは、この留学で得た大きな財産です。

経済学部・マネジメントシステム学科

村田 孝太郎

派遣期間：2024年9月～2025年7月(11ヶ月間)

交換留学 × ドイツ | ハノーファー大学

ハノーファーでの半年間は人生で最も濃く成長できた半年間となりました。日本から離れた場所で一人で生活するという経験は大きな挑戦でしたが、憧れを実現でき自身を成長させてくれました。

現地では自分から行動することを心がけました。言語の壁を感じながらも積極的に話しかけることで交友関係、行動範囲を広げることができました。個性であふれた世界中の仲間と会い、日々たくさんの刺激を受けました。またそんな仲間と過ごした日々はかけがえない大切な思い出です。

留学は日本では得られないような多様な刺激を得られる機会です。言語や文化の違い、それら乗り越える経験、世界中の仲間との交流、常識が覆される経験。それら一つ一つが私にとって新鮮であり自分の考えや価値観を豊かにしてくれました。また自分から行動し、自分の世界を広げていくという経験が自分に自信をつけてくれました。この半年間で得られたものはとても大きかったのだと日々実感しています。



経済学部・マネジメントシステム学科

中村 朱里

派遣期間：2025年3月～8月(5ヶ月間)

交換留学 × イタリア | トリノ工科大学

私が留学を通して学んだことは、授業・国際交流・生活を通して学んだ知識的・体験的な学び、それらの学びから内省による自己理解の2点です。前者の知識的・体験的な学びに関して、私は都市論の授業をとっていたので、授業で扱った都市を訪れたり、学んだ都市論を通したレンズから都市を見ることで、授業で学んだ内容を体験的に高い解像度で理解することができました。また、国際交流では各国の文化や、日本文化の影響を知ることができました。友達になるからこそ聞ける、聞きたくなる、報道では語られない学生の意見や疑問は私に多くの刺激を与えてくれました。生活を通しては、日本との景色の違いから日本の良さ、現地の生活の良さを学びました。

最後に、内省に関してです。この時間は留学生活の中の様々な学びを自分の中で消化、還元するための時間でした。

留学生活は、多様な興味や考えを与え、イタリアという憧れていた街で生活できたことはある意味で、世界というスケールがより小さく見えるきっかけにもなりました。



芸術工学研究科・博士前期課程(建築都市領域)

渡辺 昌大

派遣期間：2025年9月～2026年2月(6ヶ月間)



交換留学 × 韓国 | チュンアン大学

私は約半年間、韓国のソウルに留学させていただきました。初めは言葉や生活習慣の違いに少し不安を感じていましたが、実際に暮らしてみると街全体に東京などの日本の都会とはまた違う雰囲気があり、毎日が新しい発見の連続でした。日本とは違う文化や価値観に触れながら生活できたことは、とても刺激的でした。

留学中は寮で台湾人やベトナム人の学生3人と、4人でワンルームに住んでいました。プライベートな時間は限られていましたが、その分会話の機会が多く、文化や考え方の違いを身近に感じることができました。時には生活リズムの違いに戸惑いながらも、話し合いやルール作りの機会を設け、互いに理解し合いながら過ごした経験は貴重でした。

授業はオールイングリッシュのクラスを受け、移民問題や社会的な課題について学びました。在日韓国人の話題なども取り上げられ、自分がこれまであまり深く触れてこなかったテーマについて、向き合うきっかけになりました。多国籍の学生と意見を交わす中で、視野が大きく広がったと感じています。また、価値観の合うお友達に出会い、将来のことなど深く考えるきっかけになったことも、とても良かったです。

経済学部・会計ファイナンス学科

阿部 楓

派遣期間：2025年8月～12月(4ヶ月間)

交換留学 × 台湾 | 文藻外語大学

就職活動がひと段落し、単位もほぼ取り終えた4年生の後期は何をしよう？この疑問から、今よりもっと広い世界を知りたい、大学生生活の最後になにか挑戦してみたいという思いが湧き、留学に行くことを決めました。

渡航前はとても不安でしたが、初日から現地の学生(パティ)が食事に連れて行ってきて、一気に不安がなくなりました。授業も最初のころは先生の言っていることが全く理解できなかったのですが、必ず復習をすることを意識していました。最後の方では先生の問いかけに積極的に答えることができるようになり、授業がとても楽しかったです。

海外の友人もたくさんでき、お互いの国の文化や言語を教え合いました。今まで当たり前だったことが、日本を出れば当たり前ではないことも身をもって体験しました。最後には目標としていた一人旅をすることも達成し、中国語の進歩を実感できました。

留学を通して、言語を学ぶ楽しさと怖さ、そして人生にはいろんな選択肢や可能性があることを学びました。

留学で出会った素敵な友人と贅沢な日々は、私にとってかけがえのない宝物です。



経済学部・公共政策学科

川崎 桃

派遣期間：2025年9月～2026年1月(4ヶ月間)

留学・インターンシップ体験談

交換留学 × タイ | プリンソブソクラー大学

異文化の環境に長期間身を置く経験をしてみたい、英語で大学の講義を受けたい、海外の友達と一緒に学生生活を送りたいという思いのもと、私はタイにあるプリンソブソクラー大学 (PSU) への留学を決めました。PSUには、アジア圏のみならず欧州圏からも多くの学生が留学してくるため、ほとんどの講義は英語で開講されます。履修した講義のグループワークにおいて、全員が異なる国の出身で、異なる価値観・視点から意見を発言し議論し合ったことは、自分の中に新しい視座を育み、物事をより多角的に捉えることができるようになった有意義な経験だったと思います。

学外でも、タイの現地学生に街を案内してもらったり、伝統的な祭りに参加したり、友達とみんなでビーチに行き綺麗な夕日を見たりと数多くの素敵な思い出も作ることができ、学内外ともに充実した日々を送ることが出来ました。

初めの頃は、周りと上手くコミュニケーションが取れず、疎外感を感じ悔しい思いをしましたが、それでも私を食事や遊びに誘ってくれる友達たちと時間を過ごしたことで、留学後半には不自由なく意思疎通が図れるようになりました。この留学経験は私の将来の幅を広げる良い機会となりました。



人文社会学部・国際文化学科

原 康祐

派遣期間：2025年8月～12月 (4ヶ月間)



交換留学 × マレーシア | マレーシア科学大学

私の留学の目的は語学力の向上と、海外で生活するという夢を叶えることでした。5ヶ月間の留学生活は本当にあっという間で、一生の思い出になりました。韓国人のルームメイトたちと旅行や食事、パーティーを楽しみながら、お互いの文化や言語を学び合えたことはとても大切な経験です。現地では日本にいるときよりも英語を使う機会が多く、他の国からの留学生やマレーシアの学生と交流する中で、実践的な会話力を身につけることができました。完璧に話せなくても、知っている語彙で工夫して伝える大切さも学びました。また、多国籍の学生と関わる中で多様な価値観に触れ、日本文化の良さを改めて感じました。さらに、マレーシアの地理的な利点を活かして近隣の国々を訪れ、それぞれの歴史や文化を体感できたことも忘れられない思い出です。この留学は、自立心と自信を得られる貴重な経験となり、私にとってかけがえのない時間でした。

薬学部・生命薬科学科

檜垣 夢奈

派遣期間：2025年3月～8月 (5ヶ月間)

短期研修 × アメリカ | ミシガン州立大学

4週間の留学は、私にとって挑戦と発見に満ちた忘れられない時間でした。私は留学初期に、文法や語彙に自信がないことを理由に、話すことを恐れていました。しかし、思い切ってとにかく多くの人に話しかけました。そうするうちに会話する中で、生きた英語表現を自然に身につけることができました。ドミトリーでの生活では、日本とは異なる環境や大学生活、価値観を日常の中で実感し、視野が大きく広がりました。クラスメイトは多国籍で、文化や考え方の違いに触れるたびに新たな刺激を受けました。現地ですぐに友人とは授業後に食事に出かけたり、さまざまな場所へ案内してもらったりと、毎日が驚きと楽しさにあふれていました。さらに、授業外で英語力向上を目指すコミュニティに参加し、会話を重ねながら多くの仲間と出会えました。この期間で英語力だけでなく、精神面や人間性の面でも確かな成長を実感しています。この留学経験は、これからの人生を支える一生の財産となりました。



薬学部・薬学科

水谷 百伽

派遣期間：2025年2月4日～3月5日 (4週間)

短期研修 × カナダ | カルガリー大学

失敗を恐れず積極的にコミュニケーションを取ることで英語を格段に上達させることをこの短期研修で学びました。私はホームステイをしており、更にルームメイトもカナダ人であったことから自分の主張が必須となる環境で4週間を過ごしました。最初は顔色を窺って相槌程度しか返せなかったものの、最後の方ではしっかりと楽しく会話することができ、ホストファミリーにも英語が上手になったとほめてもらえました。

また大学自体にもアクティビティが豊富で休日にはロッキー山脈にツアーに行ったり、ダウンタウンを回ったりなどカナダを体で感じることができました。またクラスメイトとお昼ご飯を一緒に食べるなど様々な時間でも異文化交流を楽しむこともできました。

大学4年生というタイミングで留学を経験できたことは、私の人生に大きな意味を持つと考えます。最後にはなりましたが、今回の留学でお世話になった方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。



経済学部・マネジメントシステム学科

赤崎 千夏

派遣期間：2025年8月6日～8月31日 (4週間)



派遣留学 × アメリカ | バックネル大学 日本語ティーチングアシスタント (TA) 奨学生制度

アメリカでの約9ヶ月を通して、私は「どんな人間になりたいか」を深く考えるようになりました。私は「留学すれば自信がつくだろう」と思っていたのですが、それは間違いでした。多文化多国籍の環境では、周りと価値観が違うからこそ、それまで気づかなかった自分の癖や弱みが浮き彫りになりました。例えば、私のルームメイトはとても正直な人で、嫌なことにははっきりNOと言える人でした。彼女との生活の中で、建前ばかりの自分に失望することもありましたが、それは同時に「彼女のように正直でカッコいい人になろう」という、生き方の指針を与えてくれました。

TA制度では、日本語授業を担当しながら、好きな授業を履修することもでき、授業後には部活やイベントなどで自分の「好き」を追求することもできます。これほどに充実した日々を味わうチャンスは、人生で二度とないかもしれません。皆さんにも、新たな発見と刺激に満ちたバックネルに、人生の「羅針盤」を見つけに行ってほしいと思います。

人文社会学部・国際文化学科

水間 玲衣

派遣期間：2024年8月～2025年5月 (9ヶ月間)

インターンシップ × ボリビア | 国連食糧農業機関 (FAO)

JICAエックアドル事務所でのインターンシップの経験から、南米における農業・農村開発に関心を抱くようになり、今回FAOボリビア事務所にてコミュニケーション業務に携わりました。プロジェクトの受益者である先住民女性にインタビューして、彼女たちの声やプロジェクトの意義を社会に届けるような広報物の作成に取り組みました。こうした活動を通じて、自身のスペイン語力の未熟さ、多国籍援助の直面する課題を実感すると同時に、日本人としてラテンアメリカの国際協力にどのような価値を提供したいかをより深く考えるきっかけになりました。将来、公と民の橋渡しとして持続可能なグローバル・サプライチェーンの制度設計の面から国際協力に貢献することを目指し、卒業後は日本の事業会社にて資材調達の実務を学ぶ予定です。

現在、国際情勢の複雑化に伴って国連機関では予算・人員が削減されています。そのため、大学協定のもとFAOインターンシップに応募できることは、私たち学生にとってまたとないチャンスです。失敗を恐れずにぜひ挑戦してみてください。



人文社会学部・国際文化学科

安藤 詩織

派遣期間：2025年9月～12月 (3ヶ月間)

バレンシア(ディズニー)国際カレッジプログラム

このプログラムは、米国フロリダ州オーランドにあるバレンシアカレッジにて、ビジネスマネジメント等のコースを履修しながら、同州のウォルトディズニーワールドリゾートで就労体験を行うインターンシッププログラムです。世界中から集まった仲間と共に学び、働く体験を通じてグローバルに活躍するうえで必要な感覚やスキルを身につけることができます。

プログラムの特徴

- 約半年間の留学+Walt Disney Worldでの海外インターンシップ
- 名古屋市立大学、全国大学生生活協同組合連合会、及びバレンシアカレッジとの三者間協定に基づくプログラム
- 期間：8月出発～翌1月帰国、もしくは2月出発～8月帰国
- 対象：人文社会学部・経済学部の学生
- 要件：必要十分な英語能力(TOEIC600点以上相当)、参加時点で第1学年の課程を終えている(見込みである)こと
- 選考：一次試験(英語力測定)及び二次試験(面接)で全国の申請者から選抜

募集について

募集回数：年2回 募集時期：4月中旬～5月中旬と10月上旬～中旬

申請書類提出期限：学内掲示板等に記載されている学内の提出期限を必ず確認し、期限内に名古屋市立大学協滝子購買(山の畑店)へ提出してください。

第25期バレンシア(ディズニー)国際カレッジプログラム体験記



人文社会学部・国際文化学科

木村 悠生奈

派遣期間：2024年8月～2025年1月(5ヶ月間)

私は、ウォルトディズニーワールドで5ヶ月間のインターンシップを行いました。期間中は、フードワゴンでの接客やショーの誘導などテーマパークならではの就労体験ができました。この留学の醍醐味は、同僚やルームメイト、ゲストなど世界中から集まるたくさんの人とかかわる機会があることです。特に、同僚やルームメイトと一緒に過ごす時間が長いので、言いづらいことも率直に自分の意見を伝え、関係を築いていく必要がありました。

この留学は、英語力だけでなく、多くの事を学ぶことができます。私は、毎日働いている中で、どうしたらゲストを楽しませることができるかを考えたり、英語で伝わりやすい言い回しや発音を真似したり、調べたりと自分で考えて行動するという点で、本当に成長できたと思います。また、世界最大のパークに毎日遊びに行くことも、その中で働くことも夢のようで、一生忘れられない大切な経験になったと思います。つらいことも本当にたくさんありましたが、それ以上に楽しく素敵な時間を過ごすことができました。



トビタテ! 留学JAPAN 新・日本代表プログラム

このプログラムは2014年からスタートした「トビタテ! 留学JAPAN 日本代表プログラム」の第2ステージとして2023年から開始された産学官協働の海外留学支援制度です。産学官が一体となってグローバル人材育成を目指すプログラムで、コロナ禍で落ち込んだ留学者数を2027年度までに少なくともコロナ前の水準に回復することを目指す計画です。

プログラムの特徴

- 支援企業：団体からの寄附による返済不要の留学奨学金を給付
奨学金：月額6～16万円(留学先地域により異なる) 渡航費：15～25万円(留学先地域により異なる) 授業料：一律30万円
- 留学期間：28日以上1年以内(3ヶ月以上推奨)で自由に計画可能
- 学生が自ら組み立てた、単位習得を前提としたアカデミックな留学だけでなく、インターンシップ、ボランティアなどの実践活動を含む多様な留学計画を支援

募集について

募集回数：年1回 募集時期：例年12月頃～2月頃

申請書類提出期限：学内掲示板等に記載されている学内の提出期限を必ず確認し、期限内に国際交流センターへ提出してください。

※詳細は以下の名古屋市立大学ホームページ及びトビタテ! 留学JAPANホームページをご覧ください。

名古屋市立大学トップ > 国際交流・留学 > 在学生の方へ > 奨学金(海外留学関係)

名古屋市立大学トップ > 国際交流・留学 > 在学生の方へ > 協定校留学・海外インターンシップ一覧

トビタテ! 留学JAPANホームページ <https://tobitate-mext.jasso.go.jp>

留学費用について

※プログラム代等の変動などもあるため、下記金額はあくまでも参考例です。また航空運賃等も季節により異なるため、変動いたします。

例1 ルートヴィクスハーフェン経済大学 交換留学(期間:1年)

- ◆ 渡航費:25万円 ◆ 保険代:26万円(保険加入がビザ取得の条件となっているため)
- ◆ 生活費:40～60万円(生活スタイルにより異なります) ◆ 学生寮:50～60万円(学生寮やルームシェア等)

例2 ルートヴィクスハーフェン経済大学 サマースクール研修(期間:3週間)

- ◆ プログラム料金(寮費・授業料・その他参加費等):33万円 ◆ 渡航費:25万円

例3 ミシガン州立大学短期研修(期間:4週間)

- ◆ プログラム料金(授業料・宿泊代・その他):60万円
- ◆ 渡航費(航空券・燃油サーチャージ・VISA取得費及び代行サポート料):43万円 ◆ 諸雑費(海外旅行保険等)

例4 ハルリム大学交換留学(期間:4ヶ月半)

- ◆ 渡航費:5万円 ◆ 生活費:20万円+余暇費用 ◆ 寮費:8～13万円(+6千円で布団リースあり) ◆ 保険:8万円強

例5 文藻外語大学交換留学(期間:4ヶ月半)

- ◆ 渡航費:8万円 ◆ 生活費:15万円+余暇費用
- ◆ 寮費:学生寮の場合は6万円/半年、学外の1人部屋の場合は14～17万円/4ヶ月半 ◆ 保険:8万円強/5ヶ月

留学に関心のある方は、ぜひ交換留学プログラム説明会や留学フェアにご参加ください。実際に留学した学生の話を知ることができるので、とても参考になるとと思います。

学内の留学サポート

名古屋市立大学後援会からの渡航費サポート(学部生のみ)

大学間交流協定または学部間等交流協定に基づいた協定先大学への派遣は、名古屋市立大学後援会からの奨学金の対象となりますのでご活用ください。

支援内容 交換留学、留学プログラムに基づく本学協定校への短期研修・実習：上限15万円
上記以外の本学協定校への短期派遣：上限3万円

※支給にあたって審査があります。また奨学金の予算状況等により金額が変更となる場合があります。

※詳細は以下の名古屋市立大学ホームページをご覧ください。

名古屋市立大学トップ > 国際交流・留学 > 在学生の方へ > 奨学金(海外留学関係)

JASSO海外留学支援制度奨学金

名古屋市立大学から協定校への交換留学が、2026年度日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣)に採択されました。2026年度に開始する交換留学プログラムの参加者の中から、奨学生として採用された学生は、留学期間中毎月8万円から12万円の奨学金が受けられます。交換留学を検討している方は、ぜひご利用ください。所定の期間に申込があった学生を対象に書類審査を実施し、選考の上奨学生を決定します。詳細については国際交流センターにお問い合わせください。

※詳細は以下の名古屋市立大学ホームページをご覧ください。

名古屋市立大学トップ > 国際交流・留学 > 在学生の方へ > 奨学金(海外留学関係)

国際学会発表等支援事業

本学の大学院生等が、海外で開催される国際学会で研究発表、海外での共同研究、海外で研究指導を受ける際の渡航費を、アジア地域15万円、それ以外の地域30万円を上限として支援します。

2026年度 申請受付日程

	申請受付期間	旅行開始日
第1次	～2026年 2月27日	2026年 4月1日～
第2次	2026年 5月1日～2026年 5月29日	2026年 7月1日～
第3次	2026年 8月3日～2026年 8月31日	2026年10月1日～
第4次	2026年11月2日～2026年11月30日	2027年 1月1日～

※詳細は以下の名古屋市立大学ホームページをご覧ください。

名古屋市立大学トップ > 国際交流・留学 > 在学生の方へ > 国際学会発表等支援事業

語学学習

国際交流センターでは、パソコン、スマートフォンやタブレットで学べるe-ラーニングによる語学学習の提供や語学教材の貸出・閲覧等を行っています。

e-ラーニングによる英語学習

学部生は目的とレベルに応じて、1コースを受講開始月から1年間受講できます。

年2回の募集で、前期は3月1日～3月15日(4月1日より受講開始)、後期は9月1日～9月15日(10月1日より受講開始)です。最終学年の学生が後期に申し込んだ場合は、受講期間が半年となります。

CEFR-Jレベル TOEIC®L&Rテスト	Pre A1	A1.2	A2.1	B1.2	700～
	入門	初級	中級	上級	
総合英語トレーニング初級コース	●				
総合英語トレーニング中級コース		●			
総合英語トレーニング上級コース			●		
TOEIC®L&Rテスト 500・600・730点突破コース (スコアに応じて3コース)	● 500点対策		● 600点対策		● 730点対策
TOEFL ITP®テスト攻略コース		●			
基礎からの英文法トレーニングコース	●				
医学・医療英語コース		●			
PowerWords Hybrid コース	● Level 01	● Level 02	● Level 03	● Level 04	● Level 05 ● Level 06
英単語パワーアップコース TOEIC® テスト編	● 初級		● 中級		● 上級
英単語パワーアップコース TOEFL®テスト編		●			
英単語パワーアップコース 理工編		●			
英単語パワーアップコース 医学・医療編		●			

株式会社アルクの資料より抜粋

ぜひ
活用を

資格取得支援制度

自主的な学習活動を促すため、資格試験(本学が定めた資格)に合格した学生に、受験料の全額を補助する制度です。

<語学関連補助対象資格>

TOEIC650点以上(IPテストは対象外)・TOEFL iBT69点以上・
実用英語技能検定準1級、1級及びS-CBT・IELTS(レベル6以上)

同一資格についての申請は在学期間を通じて1回限りです。

資格取得支援制度 大学HPリンク 名古屋市立大学トップ>キャリア・就職>免許・資格取得>資格取得支援制度

英語自主学习センター(SALC)

サルク: Self-Access Learning Center

SALCは学生一人ひとりが自主的に英語を学ぶためのスペースとして開設されています。

開催場所: 滝子キャンパス2号館 1階

詳細は以下のSALC関係ページを参考にしてください。

SALC関係ページ URL: <https://ade.nagoya-cu.ac.jp/lc/salc.html>

オンラインで語学講師と相談できる「IOC」も開設されています。

予約方法など詳細は以下のURLの「WELCOME TO INDIVIDUAL ONLINE CONSULTATIONS (IOC)」を参考にしてください。

IOC関係ページ URL: <https://ade.nagoya-cu.ac.jp/lc/ioc.html>

留学生との交流

チューター(外国人留学生特別指導員)制度

チューターとは、本学の留学生を勉強面や生活面でサポートする学生のことです。本学では、留学生は在学する最初の半年間、1人のチューターとペアを組むことができます。日常生活でのサポート(例:大学内や区役所での各種手続きなど)、授業内容の助言等がチューターの仕事です。年2回国際交流センターで募集を行いますので、語学力向上や異文化理解の機会としてぜひご活用ください。



チューターを経験して

私は4年生の前期に韓国からの交換留学生であるシヒョンさん、後期には同じく韓国からの交換留学生ヨヌさんのチューターを務めさせていただきました。大学の授業後には一緒にご飯を食べに行ったり、カフェに行ったりと、とても楽しい時間を過ごすことができました。また、韓国と日本それぞれの文化やおすすめの観光地について情報交換をする中で、新たな視点や価値観に触れることができました。チューター制度は、留学生と友達になり、自分自身の価値観を広げることができる貴重な経験だと感じています。ぜひ、チャレンジしてみてください!

(経済学部 清原 ここみ)

外国語 Talk Time

外国語トークタイムでは、留学生とお昼ご飯を食べながら外国語で会話を楽しむことができます。学部や学年が違う学生とも親しくなることもでき、学内で国際交流ができる大変良い機会です。興味のある方は、ぜひご参加ください。

中国語 Talk Time



ドイツ語 Talk Time



韓国語 Talk Time



留学生交流会(6月)・留学生ウェルカムパーティ(10月)

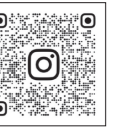


国際交流センターでは、新しく名古屋市立大学に入学した留学生を歓迎する為に、留学生後援会、留学生会、国際交流センター公式団体「NCU GO!」「よいしょ」の共催により、「留学生交流会」を毎年開催しています。2025年度は、6月と10月の2回開催し、留学生・日本人学生・教職員等合わせて170名以上が参加しました。山の畑キャンパスの生協食堂で開催され、各国からの留学生による母国紹介プレゼンテーションや、チームに分かれてのクイズ大会等が行われとても盛り上がり、交流を深めました。

NCU GO!



Instagram



NCU GO!は、留学生と日本人学生の架け橋として活動しています。毎週金曜日の交流会や、季節ごとのパーティー(BBQ、クリスマス等)など、異文化を肌で感じられるイベントを随時開催中。10カ国以上の留学生が集まるこのコミュニティで、あなたも新しい一歩を踏み出してみませんか? 関心のある方は、ぜひ気軽に参加してください!

<活動の様子>

Welcome party



トークタイムや楽しいゲーム、ビンゴ大会などを通じて留学生と交流を深めました。多くの留学生や日本人学生にもご参加いただき、パーティーを盛り上げることができました。

Tea ceremony



茶華道部とのコラボ企画で日本の伝統的な茶道文化を体験しました。お茶と和菓子をいただきながら、普段では経験できない茶道を通じて交流を深めました。

Christmas party

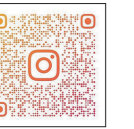


冬にはクリスマスパーティーを実施しました! ケーキを作ったり、持ち寄ったゲームで遊んだり、おしゃべりを楽しんだり、みなさん賑やかで楽しい時間を過ごすことができました!

日本語教室サークル「よいしょ」



Instagram



「よいしょ」は留学生が日本語を学ぶことをサポートするサークルです。日本人の学生が、日本語の宿題や復習を一緒に行ったり、授業のレポートの添削をしたりしています。また、私達と話すだけでも日本語の練習になると思うので気軽に遊びに来てください。活動日程はInstagram(newyoisho_ncu)で発信しています。また、現在、サークルを運営するメンバーも募集しています。興味がある日本人学生は連絡をください! 皆さんと楽しく日本語を勉強できることを楽しみにしています!

<活動の様子>



主にお昼休みの時間に活動を行っています。「友達を作りたい」や「日本人学生と交流したい」という理由で「よいしょ」の活動に参加する留学生が多いので、色々なトピックで自由に会話することが多いです。また、授業のレポートの日本語の添削を「よいしょ」に頼む留学生もいます。その際に、日本人学生も日本語の特徴や母語について説明する難しさなどを感じており、留学生にとっても日本人学生にとっても学びの場となっています。

2025年度 国際交流センター活動報告

留学生と地域の交流

●鶴舞中央図書館にて「せかいのこぼれおはなし会」

鶴舞中央図書館主催、名古屋市立大学国際交流センター協力によるイベントで、2014年から毎年開催されています。名古屋市立大学の留学生がそれぞれの出身国等の言葉で日本の子どもたちに読み聞かせを行い、交流を深めます。(写真左)

●小・中学校、高校訪問「留学生との交流」

本学留学生が小・中学校、高校をそれぞれ訪問して、各学校の生徒と交流します。留学生が母国の食、文化、暮らしなどについて紹介し、生徒たちからは日本文化の紹介やレクリエーションの時間が設けられ、お互いに大いに交流をします。(写真右)



鶴舞中央図書館にて「せかいのこぼれおはなし会」



小学校訪問「留学生との交流」

オンライン留学フェアを開催しました



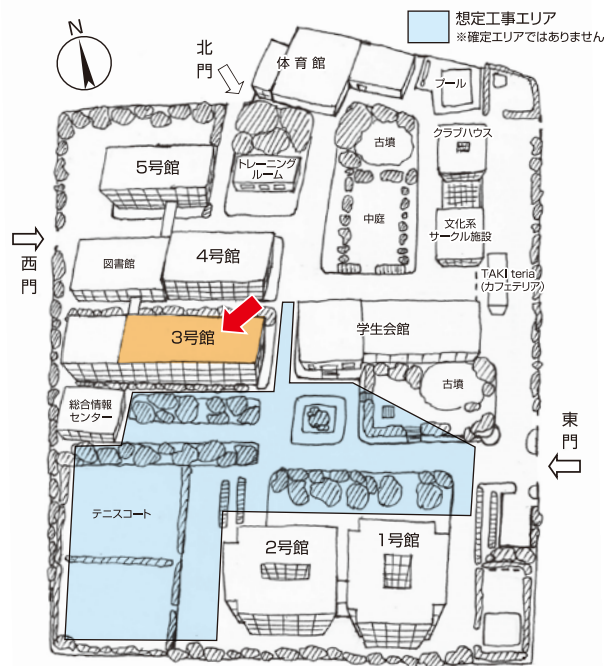
名古屋市立大学の留学についての情報をお伝えする「留学フェア」を、2025年7月と2026年2月にオンラインで開催し、多くの日本人学生が参加しました。留学を実際に体験した学生から留学体験談や現地の情報等貴重な話を聞くことができ、参加した学生は、熱心に耳を傾け、質問したりしていました。

2025年度年間スケジュール

前期		後期	
4月		10月	留学生ウェルカムパーティ
5月	ウェルカムパーティ(NCU GO!)	11月	大手小学校・清水小学校・猪子石小学校訪問 瑞穂区民まつり
6月	留学生交流会 松原小学校・柳小学校・小幡北小学校訪問	12月	「せかいのこぼれおはなし会」鶴舞中央図書館 汐路小学校・西陵高校・熊の前小学校訪問 クリスマスパーティ(NCU GO!)
7月	留学フェア 西陵高校訪問 茶道体験会(NCU GO!)	1月	
8月		2月	留学フェア
9月		3月	

大学間・学部間交流協定		
オーストラリア	ニューサウスウェールズ大学	The University of New South Wales
	ボンド大学	Bond University [医学研究科・医学部]
アメリカ	南カリフォルニア大学	The University of Southern California
	ウィチタ州立大学	Wichita State University
	メリーランド芸術大学	Maryland Institute College of Art (MICA) [芸術工学部]
	ミシガン大学	University of Michigan [薬学部]
	ミシガン州立大学	Michigan State University
カナダ	アリゾナ大学	The University of Arizona [薬学部]
	ウェスタン大学	University of Western Ontario
イタリア	カルガリー大学	University of Calgary
	トリノ工科大学	Politecnico di Torino
フランス	パドヴァ大学	Università degli Studi di Padova
	ヴェローナ大学	University of Verona
	メッシーナ大学	The University of Messina
ドイツ	パリ第13大学	Université Paris Nord 13
	サンテティエンヌ大学 アート・デザイン学校	Saint-Étienne Higher School of Art and Design (ESADSE)
	モンペリエ・ポール・ヴァレリー大学	Université Paul-Valéry Montpellier 3
ハンガリー	ランス・シャンパーニュ・アルデンヌ大学	Université de Reims Champagne-Ardenne
	ライプツィヒ応用科学大学	Hochschule für Technik, Wirtschaft und Kultur Leipzig
	ルートヴィクスハーフェン経済大学	Ludwigshafen University of Applied Sciences
	ハノーファー大学	Leibniz University Hannover [経済学部]
スペイン	ハレ・ヴィッテンベルク・マルティン・ルター大学	Martin-Luther-University-Halle Wittenberg [人文社会学部]
	ペーチ大学	University of Pécs
イギリス	マドリッド工科大学	Universidad Politécnica de Madrid
	バレンシア大学	Universidad de Valencia
アイスランド	ジャウメ I 世大学	Universitat Jaume I
	ラリオハデザイン学校	Escuela Superior de Diseño de La Rioja [芸術工学部]
スイス	ノッティンガム大学	University of Nottingham [芸術工学部]
	オックスフォード大学薬理学研究所	Department of Pharmacology, University of Oxford [医学部]
ルーマニア	ダンドーク工科大学	Dundalk Institute of Technology [医学部]
	フカレスト工科大学	University Politehnica of Bucharest [芸術工学部]
ポーランド	ルカス学校オブアーツ	LUCA School of Arts [芸術工学部]
	ヴロツワフ美術大学	The Eugeniusz Geppert Academy of Art and Design in Wrocław [芸術工学部]
中国	南京医科大学	Nanjing Medical University
	瀋陽医学院	Shenyang Medical College
	中央民族大学	Minzu University of China
	瀋陽薬科大学	Shenyang Pharmaceutical University
	黒竜江中医薬大学	Heilongjiang University of Chinese Medicine
	常州大学	Wenzao Ursuline University of Languages
	天津中医薬大学	Tianjin University of Traditional Chinese
	中国薬科大学	China Pharmaceutical University
	中国東北林業大学	Northeast Forestry University
	南京曉庄学院	Nanjing Xiaozhuang University
	曲阜師範大学	Qufu Normal University
	中国美術学院	China Academy of Art
	蘭州大学	Lanzhou University [薬学部]
	成都中医薬大学	Chendu University of Traditional Chinese Medicine [薬学部]
	台湾	文藻外語大学
台北医学大学		Taipei Medical University
国立成功大学		National Cheng Kung University [医学部]
国立台北護理健康大学		National Taipei University of Nursing and Health Sciences
香港	台北市立大学	University of Taipei
	香港浸会大学	Hong Kong Baptist University [薬学部]
	香港大学	The University of Hong Kong [薬学部]
韓国	ハルリム大学	Hallym University
	南ソウル大学	Namseoul University
	忠南大学	Chungnam National University
	檀国大学	Dankook University [芸術工学部]
	梨花女子大学校薬学大学	Ewha Womans University [薬学部]
	漢陽大学	Han Yang University [医学部]
フィリピン	チュンアン(中央)大学	Chung-ang University
	サント・トーマス大学	University of Santo Tomas
	デ・ラサール大学	De La Salle University, The Philippines [人間文化研究科]
タイ	フィリピン大学マニラ校	University of the Philippines Manila
	タマサート大学	Thammasat University
マレーシア	プリンスオブソングラー大学	Prince of Songkla University
	タマサート大学・チュラボン国際医学部	Thammasat University, Chulabhorn International College of Medicine [医学部]
ベトナム	コンケン大学	Khon Kaen University [医学部]
	マレーシア国民大学	Universiti Kebangsaan Malaysia
モンゴル	マネージメント科学大学	Management and Science University
	マレーシア科学大学	Universiti Sains Malaysia
アラブ首長国連邦	ベトナム国立大学ホーチミン校	University of Science-Vietnam National University-Ho Chi Minh City
	ハジエテペ大学	Hacettepe University
トルコ	ハサヌディン大学	Universitas Hasanuddin
	ブラウィジャヤ大学	Universitas Brawijaya
インドネシア	ムハマディア大学ジョグジャカルタ校	Universitas Muhammadiyah Yogyakarta
	パーツ大学	Universidade de Paz
ウズベキスタン	セントラルアジア大学	Central Asian University
	タシケント医科大学	Tashkent State Medical University
	タシケント薬科大学	Tashkent Pharmaceutical Institute
	マムン大学	Mamun University
ミラトウミディ大学	ミラトウミディ大学	Millat Umidi University
	スタディーアブロードプログラム	
アメリカ	バックネル大学	Bucknell University
インターンシッププログラム		
全世界のFAOオフィス	国連食糧農業機関 (FAO)	Food and Agriculture Organization of the United Nations
アメリカ	バレンシア(ディズニー)国際カレッジプログラム	Valencia College

国際交流センターへのアクセス



場所: 滝子キャンパス 3号館1階
開館: 月曜日～金曜日 9:00～17:00
(休業期間も原則として開館します。祝日・年末年始を除く)

留学・奨学金/イベントの最新情報はコチラ!



発行: 公立大学法人 名古屋市立大学 国際交流センター

住所: 〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1 滝子(山の畑)キャンパス 3号館1階
電話: 052(872)6315 E-mail: ryugaku@sec.nagoya-cu.ac.jp